

ができればいいなと思っ
ています。地域の役に
立ちたいという取
組みをみんな
で共有して、応援
できるまちにな
れば素敵ですね。



市長

声かけは、人と人をつなぐ大切な
コミュニケーションの原点ですね。
市が先頭に立って、地域や市民をつ
なぎ合わせ、助け合いながらまちを
発展させていくことが、現在進めて
いる「ふくしのまちづくり」の大き
な目標でもあります。

松本さん

私は、地
域の問題に
対して、市
がきちんと
対応策を取
っていると
感じています。
ですが、それらが全て市民に伝
わっているわけではないと思います。
高齢者などにも配慮して、発信方法
を充実させ、幅広い市民に市の取
組みを知ってもらうことが大切では
ないでしょうか。それに対して、市
民が持っている意見を取り入れるこ
とができれば、市と市民が双方向に
つながることができそうです。



山田さん

私たちが市のイベン
トに参加し
たくても、その情報を
知らなければ参加する
ことはできません。だからこそ、市
にはこれから、市民が何かに参加し
ようと考えたときに行動できるよう、
まちの情報をどんどん発信していっ
てもらうことに期待したいです。
そして、私たちも市の取り組みに関
心を持って積極的に協力し、まちづ
くりに参加していきたいです。



市長

これからの市の情報発信について
の貴重なご意見をいろいろいただき
ました。その中で、「まちづく
り」という言葉がキーワードだと考
えています。これから、みなさんと
一緒にまちづくりを行っていくため
には、取り組みをわかりやすく発信
する市と、それを受け取って意見や
協力をいただく市民とが手を取り合
って共に進
めていく、
双方向なつ
ながりが必
要になると、
改めて感じ
ました。

また、先



ほど話題にも上っていましたが、人
口減少や高齢化などさまざまな課題
を抱える社会において、市と市民だ
けではなく、人と人との支えあいや、
地域同士での助け合いなども必要に
なっています。そうしたつながり
を作り、助けるのが市の役割であり、
市の情報発信の責務であると思いま
す。これからも、常に時代の流れに
あわせ、市民とまちをつなぐ「かけ
橋」となるような情報発信に、積極
的にチャレンジしてまいります。
本日は、さまざまな立場からのご
意見をいただき、ありがとうございます。
ました。

市のいろいろな広聴活動

市政レポーターの他にも様々な活
動を通して、皆さんの声を受け付
けています。

市長と直接意見交換

まちかどミーティング

市長が、皆さんの暮らし地域に出
向いて、課題や要望などをお聞きし
ます。開催は、地区ごとの町内会や
自治会の協力のもとで進められてい
ます。他には、「まちづくりト
ーク」「市長出前講座」「ふれあいミ
ーティング」などでも、市長と意見
交換ができます。

今すぐ伝えたい

まちづくりボックス

意見や要望をまちづくり提案書に
記入し、市役所1階と勇払・のぞみ
出張所、COCOTOMA1階に設
置してあるボックスに投函できま
す。

市民の声の受け付け

あなたの意見や要望をEメール、
電話、ファクス、直接または郵送で
提出できます。市政
に関する意見や提案
をお寄せください。

